

おはなし会とワークショップ

にんちしょう 認知症ってなあに？

9月は世界アルツハイマー月間です。

絵本の読み聞かせと簡単なワークショップを通して認知症への理解を深めます。

申込不要、入場無料です。どなたでも参加できます。

おはなし会

『とんでいったふうせんは』

ジェシー・オリベロス/文

ダナ・ウルエコッテ/絵

落合恵子/訳

絵本塾出版/出版

2019年発行

高田・直江津所蔵 Eウ



9月3日
(土)

9月25日
(日)

ぼくたちはみんな、思い出という風船をたくさん持っている。だけど、この頃おじいちゃんは風船を飛ばしてしまうのに気づかない。

アルツハイマー症になった祖父と孫の物語。

ワークショップ

風船型の台紙に色を塗ったり、絵本の感想を書いてもらい、みんなの風船を大きな紙に貼って作品を作ります。

時 間 両日とも 午前11時～11時40分

会 場 直江津学びの交流館 2階 多目的ホール

出演・協力 上越オレンジパートナー

問合せ先 上越市立直江津図書館

上越市中央1-3-18

電話:025(545)3232 FAX:025(543)2067

休館日:毎週水曜日、第3木曜日

にんちしょう 認知症に関する本の展示

認知症当事者や関係者の方の本とメッセージを展示します。
また、認知症に関する本や絵本の展示、貸出を行います。
(協力:上越オレンジパートナー)

期 間 9月2日(金)～10月2日(日)

会 場 直江津図書館
3階 一般 中央特設展示
2階 こどもとしょしつ

認知症当事者の本とメッセージ

著者	タイトル	出版社	所蔵館・請求記号
丹野智文/著	認知症の私から見える社会	講談社	直江津 493.7タ
樋口直美/著	「できる」と「できない」の間の人	晶文社	直江津 916ヒ
下坂厚/著	記憶とつなぐ (下坂佳子/共著)	双葉社	頸城 916シ
矢吹知之/共著	わたしが私であるために (ベレ・ミーセン/共著)	ワールド プランニング	直江津 493.7ミ
小菅もと子/著	忘れても、しあわせ	日本評論社	高田 916コ
中村成信/著	ぼくが前を向いて歩く理由(わけ)	中央法規出版	直江津 916ナ
生井久美子/著	ルポ希望の人びと	朝日新聞出版	高田 493.7イ
藤川幸之助/さく	一本の線をひくと (寺田智恵/え) ほか	クリエイツ かもがわ	高田、直江津、 浦川原、頸城 (児童書) Eテ